

# かわの通信

2018年2月25日

vol. 121

発行 北川かっぱの会

<http://kitagawakappanokai.la.coccan.jp/>

<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

日差しは春近し  
わくわく号



公園を歩く人もどんな鳥がいるのかと注目

## 報告 野鳥観察会を開催しました

木々の葉が落ちるこの季節は野鳥を観察しやすい季節。2月10日(土)、子供2名を含む10名、フィールドスコープと双眼鏡を手に狭山公園付近の野鳥を探しに出かけました。天気に恵まれ、モズ、アオジ、コゲラ、シメなど多くの野鳥に会えました。シロハラが子供達のすぐ目の前で、長時間地面を掘り返す場面もありました。

なかには、狭山公園付近でしか見られない野鳥もいます。公園内のススキの生い茂る地帯(東村山市ではここだけ)に「ホオジロ」が住んでいます。今回、声は聞こえたものの、姿は見せてくれず。残念！

また、セキレイの仲間「タヒバリ」も見られました。狭山公園、空堀川にしかないそうです。

多摩湖では、冬鳥のハジロカイツブリ、またカンムリカイツブリの百羽程の大集団が一斉に潜水する様が見事でした。

それにしても、スコープで見る鳥の顔の可愛いこと。また会いに行きたいなあ！(藤美)

## 予告 総会を開催します

3月10日(土)16時より、中央公民館(東村山駅東口徒歩2分)の集會室で総会を開催します。総会では2017年の活動総括と決算、2018年度の活動方針と予算などについて討議します。「トトロの故郷北山公園一帯の緑の保全とその前を流れる北川の清流復活」を一層推進していくためにも、会員の皆様の参加をお待ちしております。

2018年の活動方針では、以下の事項を中心に検討していく予定です。

- ①**北山公園の水環境の改善策と在来生物の保全策** …北山公園に生息、生育する在来生物(特に絶滅危惧種)を守っていくための菖蒲田や水田の保全方法、しょうちゃん池奥の氾濫原や池の改良方法、トウキョウダルマガエルなどの希少種を守っていくためのキャンペーンの実施などについて検討します。
- ②**外来生物の防除策** …今年も北山公園や北川で、ウシガエルやアカミミガメ、アメリカザリガニなどの防除活動を行っていきませんが、さらに活動の輪を広げていくための方法(市民協働による定期的なイベントの開催など)について検討します。また、2/17の北山公園整備計画等意見交換会(市主催;いわゆる川端会議)の場で市から提案のあった、しょうちゃん池の「かいぼり」をどのようにして盛り上げていくのか検討します。
- ③**北山いきものクラブの内容の充実化** …北川や北山公園の自然の中で遊ぶ心地よい体験を広めていくために、昨年より「北山いきものクラブ」をスタートしましたが、参加して楽しいイベントとしていくための改善点などについて検討します。
- ④**北山わんぱく夏まつりの内容の充実化** …参加してより楽しむことのできるイベントとしていくために、また次世代にわたって開催していくことができるようなイベントとしていくための改善点などについて検討します。
- ⑤**活動の輪を広げていくために** …継続して実施している調査(魚類、外来生物、北川の水質、ゴミなど)の結果を基に、環境保全につなげていくための活動成果の発表や提言活動の強化、ファミリー層が参加しやすいイベントづくり、他団体との連携策、様々な媒体を利用した情報発信力の強化などについて検討します。



## 報告 川端会議が開催されました

2月17日（土）北山公園整備計画等意見交換会（いわゆる「川端会議」東村山市主催）が開催されました。市や市民団体、一般市民で北山公園の環境保全策を中心に意見交換を行いました。北川かっぱの会からは3名が参加しました。

当日は、市より今年度事業の外来種防除事業（講座3回、イベント2回）や北山公園水路整備工事の実施設計について、来年度事業として予定されている北山公園水路整備工事や生物モニタリング調査、かいぼり事業について予算案に基づき説明がありました。北川かっぱの会からは、2018年の外来生物駆除案と「水と緑の掲示板」掲示案について説明を行いました。

今回、最も議論になったのは、しょうちゃん池のかいぼり関連の話です。しょうちゃん池では外来生物の駆除を目的として、今年4月中旬～下旬に「かいぼり」が実施される予定です（市議会での予算案の決定後に正式決定）。北川かっぱの会では、この「かいぼり」に併せ、ボランティア等を活用することにより、しょうちゃん池とその奥の湿地の環境を改善していくこと、具体的には、①池の水際（水面～湖底）に積んである玉石を移動させ、自然に近い状態の水際（水中の地形）とすることにより魚の隠れ場所を作っていくこと、②水際に在来植物の植生帯をつくっていくこと、③乾燥化している湿地の環境を改善していくために、しょうちゃん池（南側）から導水すること、について提案を行いました。これらの内容は、これまでの意見交換会で出てきていたものばかりであり、池の水を抜くという絶好のチャンスを生かし環境改善につなげていくことができれば、という市民の声が多く聞かれました。

次に議論となったのは、北山公園水路整備工事の実施設計についてです。東屋の北側にある菖蒲田（7面分）について、株分け時に1面ずつ水をぬくことができるようにするため、菖蒲田内に新たな水路が設ける設計となっています。この水路の側板と杭は再生プラスチック材を使用し、水路からの漏水を食い止めていくために水路の底には塩化ビニル材を敷き詰め、押さえとして天然碎石を敷き詰める案となっています。意見交換会では概ねこの案について合意形成がなされたと思われました。実際の工事は今年11月以降に実施される予定です。



2010年に行われたかい掘りの様子

## 冬の鳥見物

こんにちは！今年も冬の渡り鳥が来ています。去年の時期にも書きましたが、寒い季節ならではの野外の楽しみとして、冬の野鳥の観察はいかがでしょうか！冬の里山のコナラやクヌギ等の雑木は落葉しているの、葉っぱに邪魔されずに鳥を観察する事が出来ます。

我がまち東村山の北西部には、狭山丘陵と多摩湖の一部があり、毎年様々な冬ならではの観察が出来る鳥がやってきます。アオジ、ベニマシコ、カワラヒワ、ウソ、シメ、カシラダカ、ミヤマホオジロ、ルリビタキ、ジョウビタキ、アカハラ、ツグミ、シロハラ、等々。ざっと数えても 10種類以上、水鳥も入れると、まだまだ沢山来ています。今年は去年に比べて若干飛来数が少ないような気がしますが、双眼鏡やカメラを持って出かけてみましょう。

僕も綺麗な青い羽根の「ルリビタキ」とオレンジと黒のツートンカラーの「ジョウビタキ」を探しに出かけました。どちらもヒタキ科の鳥で、群れにならずに単独行動なうえ臆病なので、やや見つけにくいのが困りものです。夏の間は涼しい亜高山帯で繁殖を行い、冬期には平地に降りてきて、東村山でも見る事ができます。今シーズンは数回探しに出かけましたが、ジョウビタキをちらりと見かけただけで、ルリビタキはまだ見つけられません。皆さんもぜひ森の宝石のような美しい鳥達を探しに出かけませんか？

(中谷)



ルリビタキ(上) ジョウビタキ(下)

## 報告 狭山公園生物多様性保全利用計画検討会

12月18日、東京都主催の第2回狭山公園生物多様性保全利用計画検討会(以下、検討会)が開催されました。検討会は、狭山公園における生物多様性やその保全利用計画に関して、有識者、市民団体、自治会関係者、市、指定管理者、都西部公園緑地事務所、都水道局などの意見を基に検討を行っていくもので、30名弱の参加がありました。

今回の検討会では、秋季までの調査結果(植生図・注目種の生育・生息状況など)や保全重点地区案の報告の後、保全利用計画の方向性について意見交換を行いました。水辺関係では、宅部池について水際に水生植物が繁茂するような改善をすべきであることや、かいぼり時に排水しやすい構造とすること、水辺観察を目的とした浮棧橋の設置などが、宅部池源流部について木道の閉鎖を行い重点的に保全していったらどうかなどの意見が出ました。



検討会は3月8日にも開催され、狭山公園の保全利用計画が策定される方向です。その後、2018年度に設計、2019年度に施工・管理、2020年度以降にモニタリング調査等が実施される予定とのことです。北川かっぱの会としては、当会の活動目的ともなっている「北川の清流復活と緑の保全」に極めて重大な影響のある検討会であると思われることから、積極的に関与していきたいと考えています。

## 今年の外来生物防除活動

北川かっぱの会では、2013年より北山公園でトウキョウダルマガエル(写真右)等の在来生物の脅威となっている外来生物の捕獲活動を行っていますが、今年も3月中旬より捕獲活動を開始します。



しょうちゃん池にカゴアミを設置しウシガエル等の捕獲を目指すとともに、日光浴ワナ(アカミミガメ捕獲用)の点検を行います。4月末以降は公園内でのウシガエル等の捕獲を本格化させる予定で、一緒に作業していただける方を募集しています(6Pのスケジュール参照)。



## 報告 深大寺の池でかいぼりの支援

調布市の深大寺で 2/17 (土) かいぼりの支援をしました。



深大寺山門の近くにある亀島弁財天池です。檀家さんや地元消防団がスタッフとなり、ボランティア等 100 名が参加しました。深大寺の若いお坊さんも袈裟を胴長に替えて参戦。

水の濁りの原因とされるコイはたくさんいましたが、他にみつかった外来種はミシシippアカミミガメが 2 匹 (写真右) だけで、ブ

ラックバスはもちろんアメリカザリガニもいませんでした。どこでも外来種だらけになっている近年の池。1300 年の歴史のある深大寺は違いました。

作業の大半は堆積したヘドロのかきだ出しでした。近年かい

ぼりといえば、外来種駆除が中心ですが、もともとの意味でのかいぼり (漢字では、掻い掘りと書きます) 作業でした。堆積物の除去や池の改良を目的としたかいぼりが増えてもいいなと思いました。

(はんべえ)



## 報告 南台・富士見+北山小土曜講座=「野鳥観察八国山」

1月6日、南台・富士見+北山小土曜講座として、初めて3校合同で「野鳥観察八国山」を実施しました。

この冬は厳しい寒さが続いているせいで、北山公園のしょうちゃ



氷上のマガモ

ん池は朝方はほぼ全面結氷していました。北方から越冬にやって来ているマガモが、その氷の上をよたよた歩いたりしています。みんなのすぐ目の前にもやって来て、オスの構造色という仕組みで緑に輝く頭を間近に見ることができま

した。お昼頃には気温が上がり、池の氷が溶けてくるとカワセミもやって来て、お弁当を食べながらたっぷり観察できました。

今シーズンは関東・東北では冬鳥が少ない気がするがよく聞きますが、この日の八国山の林でもあまり冬鳥は見られませんでした。それでも恒例の野鳥ビンゴも楽しみながら、冬の自然に親しむことのできた1日となりました。(ビー永島)

# 2018年3月～4月 活動スケジュール



**ホ**は **ボランティア募集** の略

性別、年齢、経験不問。HP、ブログ(検索:北川かっぱの会)  
または直接会員にお知らせください

## 北川かっぱの会 会議日程

**かっぱ総会**3/10(土)16:00～18:30

中央公民館第5集会室(東村山駅東口徒歩2分)

**定例会**3/31(土)17:00～18:00

サンバルネ3階 4/中旬～下旬頃に実施予定の北山公園でのかいぼりを中心に6月頃までの活動について検討します。

**定例川そうじ** 毎月第2土曜 9-11時

3/10、4/14(土) **ホ**

集合:北山小正門前

**カゴアミの設置や日光浴ワナの点検**

3/18(日)11:00～12:00頃

3/31(土)15:30～16:30頃

4/14(土)13:00～14:00頃小雨決行

北山公園しょうちゃん池集合

**ホ**ワナの設置、点検

**北川いきものクラブ**

4/14(土)13:00～15:00頃雨天中止

**ホ**魚とりなど 北山公園親水広場付近で北川で捕れた魚を展示するとともに、魚とりを楽しみます。

**狭山公園「湧水の池」の生き物調査**

(西武・狭山丘陵パートナーズ主催)

3/11(日)9:00～12:00頃

**ホ**池の生き物捕獲、同定など

狭山公園パークセンター集合

ファミリーでの参加、大歓迎!「たっちゃん池」の上流にある「湧水の池」や隣接する水路の泥や落葉の中に潜む生き物(ヤゴなど)を調べます。併せてアメリカザリガニやオランダガラシなどの外来生物の駆除なども行います。

今年も主催者とともに作業や観察を行います。生き物好き大集合!です。

**狭山丘陵フォトロゲイニング**

(西武・狭山丘陵パートナーズ主催)

3/18(日)11:00～13:30頃荒天中止

**ホ**活動内容の展示、解説などポイントの一つとして予定されている北山公園で北川かっぱの会の活動内容の展示を行います。

**北山公園しょうちゃん池「かいぼり」**

(市主催)4月中旬～下旬予定

**ホ**魚とり、魚の運搬、計測、展示解説など

詳細が決まり次第、かっぱブログに掲載。なお市報4/1号にも掲載される予定。

**多摩湖緑地・原風景を守る会活動日程**

3/4(第1日曜)9:00～

3/17(第3土曜)13:30～

3/21(第3水曜)13:30～

畑にて維持管理作業と収穫と落葉かき

宇井眞紀子 写真展  
「アイヌ、現代の肖像」

3/13(火)～18(日)10～21時  
東村山中央公民館



かつば会員の宇井眞紀子さんが第1回「笹本恒子写真賞※」を受賞したことも契機となり、東村山市主催の人権啓発企画展というかたちで写真展が開催されます。宇井さんの26年に渡るアイヌ民族を取材した成果です。是非ご覧ください。※日本初の女性報道写真家・笹本恒子を顕彰し、その精神を引き継ぐ写真家の活動を支援することを目的とした賞

ご寄付に深謝

小林幸恵様。

ありがとうございます。

北川かつばの会刊行物

『未来の川へ・北川復元プラン』  
北川復元プランのパイロットケースとして、北山公園周辺の北川が変わりつつあります。21世紀の未来の川の姿を探る一冊。頒価1000円 送料82円

新一般会員には無料贈呈

『北川流域マップー未来の川へー』

北川公園、八国山を歩くための地図。流域の生き物ミニ図鑑付き。  
A2両面版 頒価200円

『八国山・北山公園の  
生き物観察ガイド』

A2両面版の生き物ミニ図鑑と解説。観察会などイベントで無償配布。

NEW! 『北川・八国山・北山公園  
いきものマップ』

かつばの会20周年記念発刊。

北川・八国山・北山公園では、どこにどんな生き物が見られるか、環境ごとに誰もが普通に見られる種を主体に示したマップ。観察会などイベントで無償配布。A2両面版。

かつばの会会員募集

狭山丘陵の東麓、トトロの故郷北山公園一帯の緑の保全とその前を流れる北川の清流復活という夢をもって作られた会です。自然と野外の遊びが大好きで、趣旨に賛同、活動に参加できる方(参加、入退会自由)を広く募集しております。

●会費 一般会員：年間3000円

支援会員：2年間で2000円

学生は2年間で1000円

「かつば通信」年5回をお送りします。

●問い合わせ・申込み先

<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

●会費振込先

〔郵便振替 00120-6-104476〕

〔りそな銀行東村山支店

(普)3605694〕

加入者名 北川かつばの会



●かつば通信は市内の公民館と図書館に置いています。

●編集後記 日が長くなり日中は暖かくなったものの夜は寒い、微妙な2月。この冬は野鳥観察の機会が多かった。分らない鳥の名前も何度も聞いていると記憶に残ってくる。植物もそうだが、名前を覚えなくもいいと言うが、やはり親しみを持つには名前が必要だ。(遊星歯車)

●発行：北川かつばの会

連絡アドレス [CZT12221@nifty.ne.jp](mailto:CZT12221@nifty.ne.jp)